

PRESS RELEASE

2021 年 2 月 1 日

一般社団法人カメラ映像機器工業会 (CIPA)

## 2021 年カメラ等品目別出荷見通し

一般社団法人カメラ映像機器工業会 (CIPA：代表理事会長 真栄田雅也) は、このほど 2021 年カメラ等品目別出荷見通しをまとめた。

### 1. 2020 年出荷実績

#### デジタルカメラ総出荷前年比は 58.4%。

2020 年 (1~12 月累計) のデジタルカメラ総出荷実績は 8,886,292 台 (別添表は万台単位とした)、対前年比 58.4%となった。

1999 年の統計開始時点から大幅な市場拡大を続けたが、2009 年に世界的な景気後退の影響を受けて初めて減少、2011 年は東日本大震災やタイ国洪水による打撃もあって減少、以降は減少が続き、2017 年こそ増加に転じたものの、2018 年から 3 年連続の前年割れとなった。

「レンズ一体型デジタルカメラ」(いわゆるコンパクトデジタルカメラ)の減少が際立ったが、いまや出荷総数のおよそ 6 割を占める「レンズ交換式デジタルカメラ」(一眼レフ+ミラーレス)も大きく前年を割った。

本来オリンピックイヤーは、デジタルカメラ・マーケットにとって、主力格を中心に百花繚乱出そろう華やかな商戦を期待できるものであるが、新型コロナウイルスの感染拡大、これに伴うオリンピックの延期が影を落とした。

しかしながら、年を締めた値こそ低いものの、昨年の秋以降、回復は急ピッチで進んでおり、「レンズ交換式デジタルカメラ」の月次出荷における前年同月比は、昨年 10 月以降、数量で 80%超、金額では 100%超が続いている。

オリンピックイヤーを見据えていた各社の有力商材が次々と姿を現し、これらが写真ファンの琴線に触れたことの効果が大きい。

#### レンズ一体型デジタルカメラは 53.0%、レンズ交換式は 62.7%。

「レンズ一体型デジタルカメラ」は 3,578,643 台、対前年比 53.0%。

「レンズ交換式デジタルカメラ」は5,307,649台、対前年比62.7%、「交換レンズ」は9,024,460本、対前年比63.4%となった。

「レンズ交換式デジタルカメラ」（ボディ側）の台数に対して「交換レンズ」側の本数が1.7倍にも達したことは、多くのファンが、撮影システムとしてのグレードアップを続け、写真を追求いただいていることのパロメーターといえる。

コロナ禍によって外出を自粛せざるを得ない、思うように旅行に出掛けられない日常は大いに写真ファンを悩ませているが、その一方で、先頃当工業会が実施したユーザー調査には、自粛期間を写真という掛け替えのない趣味と向き合うことで支えられたとする多くの声が寄せられた。

出荷実績は決して高水準ではなかったが、私たちは、いざ、出掛けられる、旅行に行けるとなったその時の購買意欲の高まりを期待するに十分なエールをいただいた。深化したファンからの楽しみの伝播に今後期待したい。

「自分が好きなものをカメラで撮ることは生きがいにもなっていると思う」（18歳・男性）

「どうしてもマスクを付けないといけないので、表情が読めないことが多い。みんなの表情が分かるような写真を共有できればもっと楽しい生活になれると思う！」（28歳・女性）

「元気になれる最高の趣味だと思います」（37歳・男性）

だから・・・「カメラをもっと趣味として広めたい」（47歳・男性）。

#### 2021年1月21日 PRESS RELEASE「フォトイメージングマーケット統合調査:特別編」より

地域別実績は、デジタルカメラ全体では「日本向け」55.9%、「日本向け以外」58.8%。レンズ一体型デジタルカメラでは「日本向け」57.3%、「日本向け以外」51.8%、レンズ交換式デジタルカメラでは「日本向け」53.6%、「日本向け以外」63.7%。

交換レンズは「日本向け」54.9%、「日本向け以外」64.5%となった。

長期的には「日本向け以外」の比率が高まる傾向にあるが、2020年はカテゴリによる違いが出た。レンズ交換式デジタルカメラ及び交換レンズは「日本向け」に対して「日本向け以外」の前年比がやや高めとなった。

## 2. 2021年出荷見通し

**デジタルカメラ総出荷は107.2%、中でもレンズ交換式は113.4%、二桁伸長を見通した。**

2021年（1～12月累計）のデジタルカメラ総出荷は、953万台、対前年比107.2%、内「日本向け」132万台、101.5%、「日本向け以外」821万台、108.2%と見通した。

タイプ別では、レンズ一体型デジタルカメラは351万台、対前年比98.0%、内「日本向け」80万台、94.1%、「日本向け以外」271万台、99.3%、レンズ交換式デジタルカメラは602万台、

113.4%、内「日本向け」52万台、115.6%、「日本向け以外」550万台、113.2%と見通した。

**交換レンズは総出荷、「日本向け」、「日本向け以外」、すべて伸長を見通した。**

交換レンズは、974万本、対前年比108.0%、内「日本向け」96万本、105.5%、「日本向け以外」878万本、108.1%と見通した。

レンズ交換式デジタルカメラの出荷台数に対してもう一つの主役である交換レンズの出荷本数が1.6倍を超えるスケールで推移する展開が続くことを見通した。

以上

## 2021年カメラ等品目別出荷見通し

一般社団法人カメラ映像機器工業会

単位：万台（レンズは万本）

品目	総出荷											
					日本向け				日本向け以外			
	2020年 実績	前年比	2021年 見通し	前年比	2020年 実績	前年比	2021年 見通し	前年比	2020年 実績	前年比	2021年 見通し	前年比
デジタルカメラ<合計>	889	58.4%	953	107.2%	130	55.9%	132	101.5%	759	58.8%	821	108.2%
レンズ一体型	358	53.0%	351	98.0%	85	57.3%	80	94.1%	273	51.8%	271	99.3%
レンズ交換式	531	62.7%	602	113.4%	45	53.6%	52	115.6%	486	63.7%	550	113.2%
交換レンズ	902	63.4%	974	108.0%	91	54.9%	96	105.5%	812	64.5%	878	108.1%

注：数値のうち四捨五入により計算の合わないものがある。

この件に関する問い合わせ先：  
 一般社団法人カメラ映像機器工業会  
 E-mail：infostat@cipa.jp  
 URL：<http://www.cipa.jp/>